

保護者様

印西市立滝野小学校
校長 土岐 成生

「教育活動についての保護者アンケート」の結果について（報告）

標記の件について、裏面「教育活動についての保護者アンケート集計結果」等についてご報告申し上げます。アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果については、児童の成長のため、今後の学校教育に生かしていきたいと思っております。

1 結果について

- 【項目1】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 55% 今年度 59%
保護者、地域への情報発信として、学校だより・学年だよりに加え、校長室通信や英語通信の発行およびホームページの充実をいれておりますが、教育方針や目標についての周知がまだまだ十分でない結果となりました。ホームページや通信物、保護者会などの折に、このことについて話題として取り上げていきたいと思っております。
- 【項目2】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 77% 今年度 76%
学習の必要性や大切さについて、指導すると同時に、学習について、興味・関心が持てるように、更に工夫してまいります。また、児童の頑張ったことについて、学校でも、家庭でも褒めて育てていく環境を築いていきます。
- 【項目3】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 72% 今年度 73%
わかる授業づくりについて、更に工夫をしております。また、体験的な活動を多く取り入れ、思考力・判断力・表現力を育む指導と児童たちの自己肯定感を育ててまいります。今後も、授業準備や教材研究を重ね、学習意欲を喚起できるよう工夫してまいります。
- 【項目4】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 80% 今年度 82%
家庭での宿題や課題等については、前回に引き続き、良くできているということでした。家庭と協力していきながら、引き続き児童を支援してまいります。
- 【項目5】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 93% 今年度 96%
昨年に引き続き、肯定的な評価が90%を超えています。引き続き、児童が友達を大切にできる心を育んでいきます。
- 【項目6】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 80% 今年度 81%
「豊かな人間性を育む心の教育」についても肯定的な数が多く、日頃の教師の姿勢、指導を更に子どもたちと一緒に心を育みます。
- 【項目7】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 80% 今年度 87%
ご家庭の協力があってこそだと思います。欠席する児童も少なく、朝の陸上練習やマラソン・縄跳び運動にも積極的に参加しています。しかし、登校がぎりぎりになってしまう児童も見かけられるので、更に、ご家庭でも協力していただければと思います。「早寝、早起き、朝ご飯」を声かけしてまいります。
- 【項目8】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 73% 今年度 78%
常に、職員間で情報を共有し、同じ対応ができるようにしています。子どもの立場も理解しこれからも対応してまいります。
- 【項目9】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 72% 今年度 73%
生活アンケートや教育相談を通して、相談しやすい環境づくりを心がけています。いじめが起きた時には、複数の教員で対応し、双方の話を丁寧に聞きながら指導及び支援しています。人権教育については、クラスだけでなく、学校全体で指導しています。
- 【項目10】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 81% 今年度 83%
いつでも教師は相談にのれる体制を心がけています。担任以外にも、「悩みごと相談員」として児童も周知しています。これからも、遠慮なく相談ができる体制づくりに努めます。
- 【項目11】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 87% 今年度 84%
学期のはじめの交通安全指導や夕方のパトロールなど、保護者をはじめ関係の皆様には感謝申し上げます。学校では、防犯訓練、交通安全指導、薬物乱用防止教室、不審者対応、避難訓練など、様々な取り組みをしております。これからも安全教育に力をいれていきます。
- 【項目12】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 78% 今年度 77%
本校も開校から22年が経過し、直さなくてはいけないところも多くなってきています。教育委員会と連絡を密にとり、施設・整備についても常に点検し整備しています。引き続き、維持管理はしっかりと行ってまいります。
- 【項目13】（そう思う・どちらかといえばそう思う） 昨年度 70% 今年度 77%
遠足や校外学習、昔遊びや里山体験、読み聞かせなど、市や地域の人材、施設を常に有効活用しています。引き続き、外部人材を活用し、児童の育成に役立てていきます。

アンケート全体を振り返ると、4 家庭学習の取り組み、5 友達を大切にすること、6 豊かな人間性を育む教育の充実、6 健康に気を付けた生活、10 学校の話を書く対応、11 安全教育の6つの項目で、80%を超える回答をいただきました。この6項目については、昨年も80%を超えており全職員がチーム滝野となって取り組んでいる成果だと概ね感じられます。

その他の項目についても、保護者の皆様に学校での取り組みを理解していただくと同時に、様々な意見を頂きながら、学校・家庭・地域で、児童のみなさんを育てていきたいと思っております。是非、児童たちの幸せのために、今後とも一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

2 その他頂いたご意見等について

※個人が特定されたり、特定の個人を示している様な内容や該当箇所については、省略させていただいております。また、同様の内容については、まとめさせていただきました。ご了承ください。

・質問1に対する回答の選択肢がおかしい。アンケートを集計して反映されているのか疑問。
・～をご存じですか。の設問に対して「そう思う」「そう思わない」と答えるのは無理がありませんか。昨年も同じことを申し上げました。アンケートをするなら、設問と回答の対応くらい見直してください。
→マークシート形式で、回答を選択していただく都合上、ご指摘いただいた通り、設問と回答の対応ができていない所があり、ご迷惑をおかけしました。また、昨年もご指摘頂いていたとのこと、回答が不十分であった点について、お詫び申し上げます。設問1については、「そう思う」⇒「よく知っている」、「どちらかというと思う」⇒「だいたい知っている」、「どちらかというと思う」⇒「なんとなく知っている」、「そう思わない」⇒「よくわかっていない」、「知らない」⇒「まったく知らない」と読み替えて対応していただければと思います。次年度のアンケートでは、読み替えていただくお願いを一文加筆させていただきます。
→アンケート結果について、今年度はこのような形式にてお知らせさせて頂きました。次年度にむけ、頂いたご意見とともに、改善に努めてまいります。

・学童が市内の他の小学校と比較して極端に設備が整っていません。特に男子の小便器がないこと、トイレと居室の壁がうすいこと、寒い時期すき間風がひどいため、ご対処頂きたいです。
→学童保育は、学校の敷地に開設されていますが、運営については、学校とは別になります。運営等については、印西市役所健康子ども部保育課管理係になりますので、ご相談してみてください。

・ひまわり学級の先生は、とても良くやってくださっていて、とても感謝しています。ただ、十分なケアをするためにも、支援員の先生の勤務時間をもう少し増やすことはできないでしょうか。
→学校としては、要望はしておりますが、支援員の雇用については、市の予算なので、難しい面もあります。ご理解ください。

・ときどき、学校からの指示内容に意図が読み取れないことがあります。子どもに聞いても、低学年なので先生からの指示を理解しきれないと思います。全員が共通して対応する必要があることは、誰が読んでも等しく理解できるようにプリントなどの表現を具体的に書いてほしいです。例えば、「赤い羽根」を募金する前に持ち帰ってきますが、これは募金をする・しないに関わらず持たせているのか良くわかりません。募金とはそういうものではないと思いますし、子どもは募金を理解できないと思います。
→説明不足の点があり、申し訳ありませんでした。改善に努めさせていただきます。

・「放課後や休みの日に校庭で遊ぶことはできません」とお話でしたが、不審者情報が多いなか、公園のよりも安心できるのですが、遊ぶ許可は頂けませんか？また、公園では、ボール遊びも禁止の場所があります。広く使用できる校庭なら安心なのですが…。
・放課後の子供たちに遊び場所として、時々校庭を開放していただけるとありがたいです。不審者情報がある時も、校庭なら安心して遊ばせられるのですが。
→近年、放課後や休日に学校の遊具使用による事故も増えております。保護者や子どもの安全を見守ってくださるの方が付いていれば、万が一の事故にすぐ対応できるのですが、そのような方がいない場合の事故について、心配です。また、学校施設開放については、社会体育などでは利用時に「利用申請」をしていただいております。校庭は公園と違い、管理する方が必要となりますので、その点ご理解いただければと思います。

・校門が無いことが非常に不安心だと思います。事件が起こってからでは遅いのではないのでしょうか。
→校門がないため、本校としては、職員室から見えない昇降口については、児童登校後は施錠し外部から校舎内に侵入できないようにしております。また、不審者対応指導を実施したり、印西警察署に依頼し、小中合同で、校内に不審者が侵入した場合を想定した不審者対応訓練の実施するなどの対応をしております。是非、学校外での活動も含め、不審者等に対する注意喚起をご家庭でもお願いいたします。

・名前の書いてある封筒に入れては、ちゃんとしたアンケートになっていないのではないのでしょうか？
・いじめアンケートについて、名前なしでもと書きつつ、封筒には大きく名前、「親に相談できますか」を親に確認されたからの提出は書きづらそうです。
→名前記載の封筒は、提出の確認のために活用させて頂いております。学級担任は、教育活動についてのアンケート用紙のみを教頭に提出しております。また、学校生活アンケートは、担任は中身を見ないで、封筒のまま教頭に提出しております。ご理解、ご協力をお願い致します。

・集金について、現金を持たせることが心配です。毎月の集金は引き落としになると良いと感じました。
→その都度集金させていただく金額が異なるため、口座振替での対応が難しいのが現状です。児童を持たせることが心配である場合、保護者が直接ご持参して頂いてもかまいません。ご協力お願いいたします。

- ・子供たちで、動物の飼育をしてほしいです。
→動物アレルギー児童への対応もありますので、飼育については現状として難しいと思います。
- ・他校で新しい学校とくらべると体育館の中で遊べる遊具や校庭での遊具に差があると思う。
- ・エアコンを新しく、もしくはクリーニングしたほうが良いと更に思いました。
- ・外壁など少し古くなってきたようなので、明るくきれいになると気持ちが良いと思います。予算もあると思うので、長期的な要望です。
- ・小学、中学と財源が異なるという理由から、利用できる本を制限することよりも、せっかくの同じ場所であることのメリットをいかして、子どもたちが手にとれる本の選択肢をより多くしてととのえてあげるを再考していただけたらと思います。小学生は1～6年生と幅もあり、大人が思う適性をこえて、読書欲は無限にあると思いますし、滝野小に通学する9割以上の子供たちが滝野中へあがることを思うと、どちらにしてもそのメリットを享受できるので、どちらに（小学生または中学生）しても不当ということはないと思います。どうぞよろしくお願いします。
→エアコンについては、使用前後フィルター等の清掃は職員がおこなっております。
予算がかかるものについては、すぐに改善することは難しいと思いますが、今後要望を検討するなど、対応をさせて頂きたいと思います。ご意見ありがとうございます。
- ・1/2成人式について事前にお便りがほしかった。（上の子がいるので楽しみにしていた。上の子は体育館での式でとても感動していました）1/2成人式については、様々な考え方があると思うので、学校側の方向性が変わったのなら知らせてほしいです。当日（前日を含め）今年はどうなっているのか？とみなさん困っていました。保護者側としては、小学校の行事の中でも印象に残る行事の一つだったので、お伝えさせて頂きました。
- ・なぜ、1/2成人式が省略されたのかよくわからない。マラソン大会もお汁粉がなくなっただけで、授業時間が増えるわけでもなく形式変更の目的がわからない。
- ・マラソン大会や運動会での徒競走など子供たちが楽しみにしている行事ばかりなくしていくのはおかしい。市の駅伝大会や陸上大会で子供たちが頑張ろうとしているのにおかしい。
- ・マラソン大会及びその後のおしるこの提供を復活させてほしい。地域や保護者にボランティアを求めるなどしてほしい。
- ・子供たちがそれぞれ活躍できる場をなくさないでほしい。勝ち負け等（勝つ嬉しさ、負ける悔しさを感じる事）競い合う事も大切だと思います。
- ・マラソン大会が記録会にかわり、マラソン大会後の保護者によるおしるこの提供もなくなってしまった。子どものよい経験、思い出が減ってしまうので、ボランティアを募集するなりして、復活させてほしい。
- ・連絡網や諸行事の廃止がいつも事後報告で学校と保護者の意見が交わされる場がないように感じる。
- ・授業プログラム等の影響で子供たちが大切にしている楽しみにしている行事、イベントがなくなったり、縮小したりする事のない様、子供たちによりそった教育活動であってほしいと思います。
→行事の見直しに關して、多くのご意見を頂きました。昨今、学校で学習すべき内容が増え（道徳の教科化、英語学習の導入、プログラミング学習など）、教育課程や行事の見直しが急務となっております。学校には様々な行事があり、どれも児童育成には大切なものであると認識しております。しかし、どうしても学習時間の確保をするためには、行事や教育課程を見直す必要があり、職員も悩みに悩んだ末、苦渋の結果ですので、どうかご理解頂けますようお願い申し上げます。なお、運動会の徒競走のカットは、運動会当日の天候が悪かったため、雨天プログラムで実施したためですので、ご理解ください。
- ・目立つ子供だけでなく、普通に過ごしている子供にこそ一人ひとり声をかけ、大切に対応を、今後も行なって頂けたらと思います。
- ・子供から「学校楽しくない」「学校いきたくない」という言葉を聞くたびに心が痛みます。学校は楽しく勉強したり、友達と過ごす場所であってほしいです。
- ・音楽のレベルがどんどん下がっているように思う。
- ・自学、宿題、課題と毎日クリアすること（しなければ注意を受けたり、怒られたり）が多く、又、区別もつけにくいです。学校から出される学習をこなすことが中心の日々となっており、習い事も重なると家族で楽しむ時間がありません。自学は学年×10分は毎日机に向かう習慣をつけることだと把握していますが、宿題や課題で学年×10分以上学習しても自学は別に取り組みなければいけないのはなぜでしょうか。
- ・教員の質の向上を望みます。
- ・先生の中に、言葉づかいが悪い方がいると聞きました。子どもは先生を手本にして育つので、言葉づかいや態度には気をつけてほしいと願います。
- ・学級によって課題に差があると思います。
- ・困った時に子供から声のかけやすい関係作りをお願いします。
- ・親身になって熱心に指導して下さる先生が減り残念に思います。
- ・同じ学年でもクラスによって家庭学習（宿題）の出し方にかたよりのある。自学のみではなく、プリント学習もさせてほしい。
→学習指導、生活指導等学校生活に関するご意見ありがとうございます。ご指摘内容を真摯に受け止め、改善できるよう努めてまいります。
- ・運動会のリレーについて、高学年は1周するとせっておもしろいと思います。
→ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。
- ・先生方の負担軽減のため、地域住民の潜在能力やマンパワーをもっと活用すべきと思う。
- ・子育てが終わって、地域のお子さんたちの役に立ちたい方がたくさんいる（英語や授業の補助や見守り）ので、その方たちを回覧板で募集して、ボランティアしてもらおうのはどうですか？少しは先生方の忙しさがやわらぐのではないかと？
→地域の人材活用について、ご意見ありがとうございます。現在も多くの方にご協力を頂いており、学校としても大変助かっております。更なる地域人材活用について、今後も検討していきたいと思っております。

・大雨の日に急に帰宅させるのは、安全面も考えてほしいです。
→大雨の日に下校させた件ですが、雨雲の動き等から、現状より今後ひどくなることが予測されたので、また、危険度が高くないうちに下校させようと判断しました。当日は、全職員で方面別に別れて児童の下校時の安全を見守ると同時に、メールにて保護者の皆様へ見守りをお願いいたしました。また、本校は他校に比べ、学区が広くありませんが、それでも遠方からの場合は、保護者への引き渡しでの対応をしました。急な天候の変化に対応し、判断することは難しいのですが、我々職員は、児童の安全を第一に考えていることをご理解いただきたく思います。

・1日授業参観があってもよいと思います。他の小学校のように、土曜日授業参観のあと、みんなで草取りなどがあってもいいと思います。
→ご意見ありがとうございます。今後検討させていただきます。

・時間に制限があると思うのですが、学校の敷地内の清掃（もっときれいに）草むしり、石ひろいなど、本人達でもっとやってもいいんじゃないかと思えます。
・トイレだけでもキレイにしていきたいです。
→ご意見ありがとうございます。清掃活動について、改善を必要とする点もありますので、今後見直しや検討をさせていただきます。

・安全教育に取り組んでないです。黄色い帽子をかぶってくるようにと言われておりますが、ずっとそれに対して取り組みがされておられません。先生方が何故かぶってくるように言わないのかわかりません。あの帽子だけで守れる安全性がある。とっても簡単なことだと思います。黄色い帽子だけで子供がいて抑止力もあるので、高学年でも、帽子はあるべきです。
→黄色い帽子については、4月10日付の「滝野小学校の約束」のプリントに、『登下校中は安全のため、「黄色い帽子」の着用をお願いします』※改めて購入する必要はありませんが、手元にある場合は着用をおすすめします。と記載させていただいております。本校でも、安全面を考え、着用については、プリントの通り、お願いをしておりますが、子どもが成長するたびに、新しく購入していただくことについてはご家庭のご負担もあろうかと思えます。このような理由で、現在は、強制的にかぶりなさい」という指導まではしておりません。是非、黄色い帽子の抑止力等について、ご家庭でもご指導ご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

・食物アレルギーについて、設備の問題もあると思いますが、給食で食べられないメニューだけを代替え給食にできるようになると助かります。
→本校はセンター給食のため、自校給食のようにフレキシブルな対応は難しいのが現状です。卵・乳製品はセンターでの対応給食の準備がありますので、必要な場合、印旛学校給食センター等に問い合わせ頂きますようお願いいたします。

・いつもお世話になりありがとうございます。
・子供たちをよく見てくださり、とても助かっています。ありがとうございます。
・いつも大変お世話になりありがとうございます。学年の先生だけでなく、さまざまな先生にやさしく、丁寧に接していただけてありがたく思っております。プールやなわとびなど、人手が必要な時は、メールで募集していただければ伺いたいと思っております。いつでもお申しつけください。
・子ども一人ひとりの個性を大切に見守ってくださり、ありがとうございます。
・休みの日に、先生にばったり会った日も、子どもに手を振ってくれて話しかけていただいたり、すごく安心しておまかせできると思えました。
・情報公開について、学年だよりだけでなく、月に何度もクラスだよりが届き、写真も多く学校での様子がよく伝わります。また、ホームページが毎日更新されていて楽しみです。
・防犯について、毎日、校長先生と担当の先生が信号なし横断歩道に立っていたり、悪天候や不審者が出た下校時は、多くの先生がさまざまな場所で立っていたり見守り活動をしていただき、ありがとうございます。

・いい先生方に恵まれていると思えます。
・子供たちを伸び伸びと個性豊かに教育していただけてありがとうございます。
・校長先生からのお便り（輝け滝っ子）を拝読する事が楽しみです。勉強させて頂いています。
・先生方が一人ひとりの個性や性格に合わせて、きめ細やかな対応をして下さっていると思えます。とても感謝しております。
・毎日楽しく通えているので安心しています。いつもありがとうございます。
・校長先生のお話を聞くのいつも楽しみにしています。
・心温まるご指導いつもありがとうございます。
・食物アレルギーについて、宿泊行事で食事が心配でしたが、何度も担任の先生が宿泊先に確認して頂いたおかげで、症状がでずに楽しむことができました。
・合唱部について、夏休みに自宅で練習できるようにとパートごとにわかれたCDを配っていただきました。人数が多いのに全員に配っていたようで、ありがとうございます。
・廊下に名言カードがはってあるそうで、気になった言葉を覚えて帰り教えてくれます。
・クラスだよりが月に何度も発行されたり、欠席が続いたとき電話を頂いたりと、細やかな対応をしていただきありがとうございます。
・子供が家で学校での出来事等を殆ど話してくれないのと、私もあまりお便りなどをしっかり読めない時もあり、学校の教育活動について知らない事が多いです。高学年の保護者ともなると、こんな感じなのかもしれませんが、子供が楽しく登校していますので、担任の先生には大変感謝しております。

→励ましのコメント等ありがとうございます。我々職員も、子どもたちが、目を輝かせ活動している様子はとても嬉しいことです。「希望の登校・満足の下校」ができるよう引き続き子どもたちのため、努力してまいります。ご支援、ご協力をお願いいたします。